

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
現金	姫ヶ浜荘事務所金庫		運転資金			100,000
預金	伊予銀行中島支店		運転資金			57,930,260
預金	愛媛銀行本店営業部		運転資金			3,034,748
預金	えひめ中央農業協同組合中島支所		運転資金			15,807,704
事業未収金			小計			76,872,712
立替金	国保連・利用者等		介護報酬等			97,846,211
	利用者おやつ代・備品代他		利用者立替金			61,200
	流動資産合計			0	0	174,780,123
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	愛媛県松山市長師156番地1		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用			14,500,000
建物	愛媛県松山市長師156番地1	1997年度	特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	2,150,597,104	893,878,215	1,256,718,889
	基本財産合計			2,150,597,104	893,878,215	1,271,218,889
<b>(2) その他の固定資産</b>						
建物	ファス・カボト・倉庫等	1997年度	特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	6,099,362	6,099,347	15
構築物	中庭・ファス・プレハブ・倉庫等		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	22,188,156	18,782,362	3,405,794
機械及び装置	入浴設備・消火設備・電源装置等		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	101,068,010	90,086,334	10,981,676
車両運搬具	利用者送迎車輛等		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	29,871,711	28,750,284	1,121,427
器具及び備品	介護用品・医療機器・生活家電等		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	78,663,748	73,924,590	4,739,158
ソフトウェア	介護保険・基幹業務ソフト		特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘に使用	9,664,920	3,911,256	5,753,664
人件費積立資産	給与・賞与の為	2018年度	将来の積立			11,000,000
退職給付引当資産	愛媛県社会福祉従事者退職年金共済		退職金掛金			18,794,383
	その他の固定資産合計			247,555,907	221,554,173	55,796,117
	固定資産合計			2,398,153,011	1,115,432,388	1,327,015,006
	資産合計			2,398,153,011	1,115,432,388	1,501,795,129
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	業者未払等					24,025,884
1年以内返済予定設備資金借入金	設備資金借入返済金					45,840,000
職員預り金	社会保険料・所得税他					3,516,875
賞与引当金	夏季賞与の為					24,750,000
	流動負債合計			0	0	98,132,759
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	伊予銀行					282,776,000
退職給付引当金	愛媛県社会福祉従事者退職年金共済					18,794,383
	固定負債合計			0	0	301,570,383
	負債合計			0	0	399,703,142
	差引純資産			2,398,153,011	1,115,432,388	1,102,091,987

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づき社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。